

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年2月4日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年2月4日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【6号機非常用ガス処理系(A)(B)フィルタ差圧計の指示値不良について】 6号機非常用ガス処理系(A)(B)フィルタ差圧計の指示値が、停止中に「0」以外の指示値を確認。 当該差圧計を点検・校正予定。なお、系統機能に影響なし。	GⅢ	1月30日
2	【増設多核種除去装置(C)供給ポンプ2Cの軸封部の不具合について】 増設多核種除去装置(C)運転時、供給ポンプ2Cの軸封部に不具合を確認。 当該供給ポンプ2Cを隔離。なお、増設多核種除去装置の運転は、装置(A)(B)が運転可能なため、問題なし。	GⅢ	1月30日